

第222回ゴム技術シンポジウム

劣化メカニズム解析と長寿命化のための手法

主催：日本ゴム協会研究部会 環境劣化研究分科会

協賛：日本化学会、高分子学会、自動車技術会、石油学会、繊維学会、日本機械学会、
日本接着学会、日本合成樹脂技術協会、日本材料学会、日本トライボロジー学会、
(予定) 日本レオロジー学会、日本複合材料学会、プラスチック成形加工学会、
マテリアルライフ学会 (順不同)

.....
過酷化する使用環境において、エラストマーの耐久性向上や製品寿命の延長が求められています。当分科会では、エラストマーの劣化評価・解析、劣化メカニズムの推定、劣化抑制と長寿命化など、「エラストマーの劣化」に関する様々な調査を行っています。シンポジウムでは、劣化に関する第一人者を招き、基礎から実用的な話題まで幅広く提供いたします。

日時：2016年2月3日(水) 午前9時50分～午後4時50分

場所：東京電業会館 地下ホール 東京都港区元赤坂1-7-8 TEL 03(3403)5181(代)

受講料：日本ゴム協会会員 協賛団体会員23,760円 日本ゴム協会学生会員 5,400円
受講者が日本ゴム協会の正会員でない場合でも、ご所属の会社が法人としてゴム協会会員(賛助会員)の場合は2名様まで会員扱いの受講料で受け付けます。
シニア制度対象会員 11,880円(60歳以上の正会員) 会員外 32,400円

申込方法：弊会ホームページ <http://www.srij.or.jp/>よりお申込みください。(定員80名)

送金方法：銀行振込(三井住友銀行 日比谷支店 普通No.7100847 一般社団法人日本ゴム協会)。
振込み手数料は受講者側でご負担ください。一度ご入金された受講料は返金いたしかねますのであらかじめご了承ください。開催日が近づきましたら、開催のご案内を発送いたします。

問合せ先：一般社団法人 日本ゴム協会 第222回ゴム技術シンポジウム係

(〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-26 東部ビル1階

TEL 03 (3401) 2957 FAX 03 (3401) 4243 E-mail: srij@srij.or.jp)

9:50~9:55	開会のあいさつ	環境劣化研究分科会主査 藤井 信彦
		【座長】電気化学工業(株) 藤井 信彦
10:00~10:55	ゴムの劣化の基礎(仮)	長岡技術科学大学 河原 成元氏
11:00~11:55	特殊合成ゴムの高機能化・長寿命化について(仮)	日本ゼオン(株) 杉山 学氏
		【座長】(公財)鉄道総合技術研究所 伊藤 幹彌
12:50~13:45	ゴムの劣化に対する有機ゴム薬品からのアプローチ(仮)	川口化学工業(株) 小坂 麻紀氏
13:50~14:45	添加剤処方による自動車材料の高寿命化	(株)ADEKA 綾部 敬士氏
		【座長】早稲田大学 伊藤 政幸
14:50~15:45	未定	(株)ブリヂストン 未定
15:50~16:45	劣化メカニズムをベースにした汎用ポリマーを用いた長寿命化のための手法 (一財)化学物質評価研究機構 大武 義人氏	
16:50~	閉会のあいさつ	環境劣化研究分科会副主査 伊藤 幹彌

※プログラムは一部変更になる場合がございます。

☆お申込みはホームページ <http://www.srij.or.jp/>からお願いします。